

--	--	--	--	--	--

### 教材 10- (3) の解答 地層の重なりと過去の様子

○次の問いに答えなさい。

- (1) サンゴ礁<sup>しょう</sup>やブナやアサリの化石が、示相化石になりうるのはどうしてですか。説明しなさい。

サンゴ礁やブナやアサリはある限られた環境でしか生存できないから、地層ができた当時の環境を推測する手がかりとなる。

- (2) フズリナやアンモナイトが示準化石になりうるのはどうしてですか。説明しなさい。

フズリナやアンモナイトは限られた時代に、広い地域にわたって生存していた生物なので、地層ができた時代を推定できる。

- (3) 岩石は長い年月の間に「風化」していきます。この風化と呼ばれる現象はどのようなことなのか説明しなさい。

岩石が熱や水のはたらきによって、長い年月の間にくずれてボロボロになってしまうこと。

- (4) れき岩、泥岩<sup>でいがん</sup>、砂岩は何を基に分類していますか。

岩石をつくる土砂の粒の大きさによって分けられている。泥<sup>どろ</sup>は 1/16mm 以下。砂は 1/16mm 以上 2mm 以下。れきは 2mm 以上となっている。

#### ポイント

ただ言葉を覚えるのではなく、その用語の意味をしっかりと理解することが大切です。自分の言葉で説明したり、書いてみたりすることも取り入れてください。